

2002年に設立された、まだ若いビルダーながら、
短期間できわめて充実したラインアップを構築。
最新のロングレンジモデルは、斬新な64フッター。

文=木曾 昂 写真=アブソルート
text by Subaru Kiso, photos by Absolute



ABSOLUTE NAVETTA 64

アブソルート・ナベッタ64

高い居住性を備えた、魅力あるヨーロピアントローラー

アブソルートは、1990年代に独自のスタイリングなどで人気の高かった「ゴッビ(Gobbi)」の経営体制変化を機に退職した、マルチェロ・ベー(Marcello Bé)とセルジオ・マジジ(Sergio Maggi)の2人が、2002年に興したビルダーである。また、2008年には、ゴッビが設立された1967年から2001年まで同社を率いてきたアンジェロ・ゴッビ(Angelo Gobbi)を社長に迎えて、ゴッビの歴史的な背景を取り込むことにより、その伝統やさまざまなノウハウを自社の歴史に加えることに成功したビルダーでもある。

ナベッタ64は、そんなアブソルートが2020年8月に発表したモデルだ。

広大なフライブリッジには、余裕あるラウンジと本格的なバー設備を備え、サロンからコクピットまで段差のないメインデッキは

オープンスペースと室内の一体感を演出。シリーズに共通する、プライベートルームにおける居住性の高さは、当然、このモデルでも継承されており、全ステートルームに専用のバスルームが備わっている。

本来ならば、秋から春のポートショーでワールドプレミアが展開されたわけだが、世界的な新型コロナ禍によってそれは実現できなかった。しかし、そんな状況下でも、このモデルは「ワールド・ヨット・トロフィー(World Yacht Trophies)」と「ベスト・オブ・ポート・アワード(Best of Boats Award)」という二つのアワードを受賞。ダブル・アワードウィナーとなっている。

最新のコンセプトを生かす設計と工法が造り上げた、ファーストクラスのロングレンジクルーザーである。

SPECIFICATIONS



○全長:19.63m ○水線長:17.11m ○全幅:5.52m
○吸水(プロペラ含む):1.78m ○排水量:149,430kg
○燃料搭載量:3,600L ○清水搭載量:910L
○エンジン:ボルボ・ベンタ D13-IPS135(1,000PS/73
ポルボ・ベンタ D13-IPS1200(900PS/662kW)*2
問い合わせ:テクノマーレインターナショナル
〒336-0965 埼玉県さいたま市緑区間宮607-1
TEL.048-878-6806 <http://www.tecnomare-yacht.com>



ル、ガラス面積が大きなデッキハウス、広々としたフライブリッジなど、一見ただけでその居住性の高さがうかがえるモデルだ



ガラス・スライディングドアを備えたステートルームを設置可能。ドアは空気圧を利用した水密扉である

広大なフライブリッジの船首側半分はサンルーフ付きハードトップ。食事も十分に可能なコーナーも用意されており、本格的なバーカウンターも装備

OVERVIEW



上:デッキハウス内は、その最前側のヘルムエリアの床を十分に高くしてあるが、それ以外はフルフラット。この床レベルは、さらに船尾のコクピットまで同じである
下左:フライブリッジはその船尾側が広々としたサンデッキとなっており、開放的かつろくろ空間となっている。船首側のハードトップは巨大だが、中央部はサンルーフである
下右:この種のモデルに大型のスイムプラットフォームは必須。ビーチモードで船尾にドア付きステートルームを設けた状態では、いわば専用の洋上テラスという雰囲気になる



上:船首のステートルームはメインデッキとローワーデッキの中間的な床レベル。船首側にバスルームを設けてあるため、部屋はそれほど先細りではない。舷窓はきわめて大きい
下左:ミッドシップ左舷のステートルームは長方形の平面形を持つ部屋。船尾側に専用のバスルームがある。大型の舷窓は当然として、その隣に内窓を設けてあるのが面白い
下右:ミッドシップ右舷のツインバンク・ルーム。少しだけ狭いが、大きな舷窓も備わり、天井も十分あるので快適性は変わらない。船首側に専用バスルームが設けられている